



二之江の子

令和 7 年 4 月 30 日
江戸川区立二之江小学校
第 2 号

笑顔に包まれて

校長 大石 吉郎

古川親水公園や二之江神社のつつじの花が満開になり、一段と緑輝く風景がまぶしく感じられる季節となりました。登校してくる子供たちも、元気のよいあいさつと笑顔で、キラキラと輝いて見えます。

新年度を迎えて1か月が過ぎようとしています。新しく二之江の子になった1年生の教室は、最高学年になった6年生の温かい笑顔で1年生を優しく、包んでいるようでした。それは、6年生が毎朝交代で1年生のお手伝いや、クイズや絵本の読み聞かせをするなどして1年生を安心させてくれているからです。6年生は、入学式からかわる場面が多く、1年生とのつながりが深まってきています。



また、2年生も入学式では、歓迎の出し物を披露し1年先輩の頼もしい姿を見せてくれました。先日2年生は、1年生に学校を案内する「学校たんけん」を行いました。

左の写真は、2年生が校長室の様子や私のことをまとめてくれた絵です。これは2年生が1年生を案内する「学校たんけん」のために作成されました。他の教室も同じように、このようなポスターを2年生が準備していました。1年生のことを考えて、絵や言葉を選んで作っていました。

たんけん場所は、1階の校長室、職員室、保健室、図書室、理科室、家庭科室、給食室、2階の体育館、図工室、音楽室、2年生の教室、屋上のプールでした。2年生はどの子もお兄さんお姉さんの顔になり、1年生を優しくリードしていました。

各教室の案内が終わるごとに、たんけんした印に1年生が持っているワークシートに色を塗るお手伝いをしていました。1年生は、色が塗られていくことで達成感を味わっていました。

2年生が各教室を1年生に説明する姿や、移動の際にはしっかりと手をつないでリードする様子は、頼もしくもありとても微笑ましい光景でした。他の学年でも、下学年に優しく接する場面がたくさん見られています。進級したことは、子供たちにとって大きな自信となっているようです。



本校では、異学年での縦割り班活動や通常学級とわかさ学級との交流活動があります。これらの活動の中で、「手をつなぐ、おしゃべりをする、一緒に笑う、名前を覚える」などを繰り返すことで、「つながり」や「きずな」について、たくさん学んでほしいと願っています。

そしてこれからも、誰かの笑顔のために、自分たちにできることは何か、をいつも考えていくことができる二之江の子を育てていきます。

今月は5月17日(土)に、運動会が開催されます。運動会に向けての練習が始まり子供たちは、はりきって練習に取り組んでいます。大型連休を迎えますので、生活リズムが崩れないように、お子様の体調管理にご配慮ください。今月も、保護者の皆様、地域の皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。